

英米鐵鋼生產狀態

最近米國に於ける鋼鐵製造狀況を聞くに、同國一ヶ年の生産能力は平時約四千萬噸なるが、今年は其の原料たる銑鐵不足及び石炭の供給並に勞働能力缺乏等に依り、約三千萬噸の生産に過ぎざるが如く従つて某製造家の如き今後五ヶ月先の注文を引受け順次製造しつゝあり又既に今年中の注文を引受済となり之れ以上の餘力なき製造所も尠からず、就中ユ一、エス會社及びコンソリデेटッド會社等の第一流會社は本年積出の注文を全然拒絶せり、爲めに米國內地に於ける需用にさへ充分の供給力なき有様なるを以て目下米國鐵道業者が注文せんとする約七百萬噸の軌條の如きは之を全部完成する爲めには約二ヶ年を要す可しと云へり。去れば今日我國より新規に注文するも到底目的を達する事能はざるに依り米國內に於ける既約定品中偶々利喰物の現れし場合之を買付けるの外手段無き實狀なり要するに今日の問題は其の値段に非ず如何にして之を獲得するかであり、加之米國內地に於ける鐵道運賃は近く二割五分乃至三割方の引上を斷行せんとする形勢なれば我國としては益々高値の鐵材を買附けざる可らざる運命に立至るやも測り難し。更に英國の狀態は是れ亦自國の需用及び歐洲各國の需用が益々殺到して生産能力不足を訴へ期近物の注物に對しては絶對的に拒絶し居れり、只僅かに平板及び薄鐵板の十、十一月積出物に應ずる狀態にて相場は逐日昂進の歩調を辿りつつあり。海外市場斯る狀況なるを以て勢ひ我内地鐵鋼相場も前途一段の高値を見るならん。